



とうぎん ゆう

東山の雄

一関市立千厩中学校
学校だより 第2号
令和8年4月8日
文責：坂本 真

ご入学おめでとうございます！

千厩中学校 56 名、一関清明支援学校千厩分教室中学部 5 名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新入生の堂々とした呼名の返事や目の輝き、一関清明支援学校の校歌を手話付きでさわやかに歌う姿、小学校の卒業式で身に付けた力を十分発揮した態度で臨んだ式でした。その表情から、新しく始まる中学校生活に希望や期待を抱き、がんばろうという気持ちが伝わってきました。ぜひ、今の新鮮な気持ちを忘れずに中学校生活を送ってほしいと思います。また、千厩中学校、みなトモ学級の仲間と行事や日々の交流を通して、互いの良さを認め合い、尊重し合いながら、共に高め合える関係を築いてほしいと思います。

《誓いの言葉》

私たちが住む一関の地にも、やわらかな春の訪れが感じられる季節となりました。憧れていた中学校の制服に身を包み、今日という特別な日を迎えられたことを、とてもうれしく感じています。

今日から、私たちの新しいチャレンジが始まります。小学校より難しくなる勉強、目標に向かって打ち込む部活動、これから始まる3年間には、今まで経験したことのない新しい世界が広がっています。この中学校生活で3つのことを大切にしたいと考えています。

1つ目は、自ら学ぶ姿勢です。新しい知識を吸収し、自分の考えを深めていきたいです。2つ目は、仲間との絆です。時に支え合い、時には切磋琢磨しながら、かけがえのない友情を築いていきたいです。3つ目は、あきらめない心です。常に高い目標をもち、困難な壁にぶつかっても、自分たちの可能性を信じて挑戦し続けます。

先生方、先輩方、私たちはまだ慣れないことばかりで、ご迷惑をおかけすることもあるかと思えます。どうか温かくご指導をよろしくお願いします。

そして、家族、地域の皆様、私たちの成長をこれからも一番近くで見守ってください。

私たちは、千厩中学校の生徒という自覚を持ち、何事にも全力で挑戦し、充実した3年間を送ることをここに誓います。



【新入生代表

さん】



在校生が温かく迎えてくれました

新入生にとって、そのご家族にとって中学校の入学は、人生の1つの節目となります。その入学式の会場を設置し、心を込めて新入生やお客様を迎える準備をしてくれた2・3年生に感謝しています。

令和8年度がスタートした1日目から、千中生の集団の力を見ることができました。昨年度まで、付けた力を十二分に発揮した姿は、とても頼もしく心強く感じました。今年度のさらなる躍進に期待しています。

《歓迎の言葉》

暖かな日差しと、草木の芽のふくらみが春を感じさせる季節となりました。この良き日に、入学の日を迎えた千厩中学校56名、みなトモ学級5名の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんのご入学を心から歓迎いたします。

中学校には、小学校と違う点がいくつもあります。学習では、授業時間が50分になり、教科の数も増えます。中間テスト、期末テストの定期テストのほか、実力テストも行われます。一人一人が自分の目標を決め、それに向かって計画性を持って学習する必要があります。

さらに、行事の規模も大きくなります。体育祭の競技や応援、紅輝祭の合唱等、目標に向けて力を合わせることで、団結することの素晴らしさを実感することができます。みなトモ学級との交流を深める大切な機会にもなります。全員で協力し、楽しんでいきましょう。

また、中学校では、部活動や校外のスポーツクラブなどに参加することが推奨されています。日々の学習との両立は大変に感じることもあるかもしれませんが、自分の可能性を広げ、成長させる良い機会となります。仲間とともに目標に向かってひたむきに取り組んでほしいです。

新入生の皆さんの中には、新しい環境に不安を抱いている人もいると思います。しかし、そんな時は頼れる先輩、先生方に相談してください。友達に相談することも大事です。きっとあなたの力になってくれるはずです。これからの生活が人生の宝物になるように、希望を忘れずに生活してください。皆さんが充実した中学校生活を送ることができるよう、在校生一同、全力でサポートしていきたいと思えます。共に挑戦し、支え合う気持ちを大切にしながら、この千厩中学校を発展させていきましょう。

【生徒代表 さん】

